

# 第4回 理事会 報告

開催期日：令和3年12月10日 福岡県ボランティアセンター会議室  
発行期日：令和3年12月15日 [事務局長：稲尾]

進行（廣瀬副会長）

## 1 開会のことば（佐藤副会長）

## 2 会長挨拶（松尾会長）

・6月の総会から半年の折り返し。コロナ禍の中で、皆様にはブロック研修会・市町村代表者会議等ご苦労様でした。10年後に必要なとされる組織作り、先を見据えた事業の取組み、よいものは残し変化すべきは積極的に変えていきたい。来年が良い年となるよう祈念します。

## 3 報告事項

○小中学生総合保障制度について（コーリン原田常務）

・2万7～8千人が加入している。1人1台タブレットの補償についてなどを説明。

### (1) 日P・九P・県P・各委員会活動

紙面報告

### (2) 委嘱会議

○福岡県消費生活審議会（廣瀬副会長）

・成人年齢が18歳に引き下げられ、若年層の被害が拡大しているが、保護者の理解が進んでいない。

○福岡県学力向上推進会議（松尾会長）

・全国学力テストで、初めて県の平均が全国を上回った。学力向上には家庭学習も大事である。PTAとしても取り組む必要を感じた。

### (3) 各委員会の活動状況

#### ①総務委員会（古泉委員長）

・第4回委員会では、来年度陳情に向けて、陳情対談会を受けてアンケート内容を修正し、確認した。個人情報保護方針・保護規程の修正箇所を確認した。

#### ②研修委員会（窪山委員長）

・第3回委員会では、県大会について、期日・会場と分科会の担当者を確認した。第1分科会の講師が、NTTドコモ映像に変更になった。第3分科会講師から承諾を得た。

#### ③広報委員会（大崎委員長）

・第4回を開催した。296号の校正では、掲載記事の変更を行った。297号の企画編集では、日P表彰を掲載する。四コマ漫画は最終回拡大版とインタビューを掲載する。広報紙コンクールには1部提出でも可とし、締切を3月25日とした。結果発表と表彰は、定期総会で実施する。

#### ④安全・調査委員会（小野委員長）

・第4回委員会では、学びバ!!FUKUOKA 福岡市大会に参加した感想は、当日会場参加者数・動画視聴者数ともに少なかった。福岡県大会のテーマ、日時、会場は、三P協の回答を待って決定する。アンケート調査については、前回の防災アンケートとの比較をする。

#### ⑤家庭教育委員会（香月副会長）

・第2・3回委員会を行い、実践報告会について協議した。詳細は、審議事項で。宣言の取組はコロナ禍で活動が制限され、93%にとどまった。推進活動費の追加募集では、14単Pから申請があった。

#### ⑥HP管理運営委員会（廣瀬副会長）

・新しい仕様・構成について、業者デザイン案をもとに協議した。掲載データの更新は、事務局職員で行える。

### (4) 県P事業/会議報告

①～⑥資料に沿って、実施された報告があった。

### (5) 三P協関係報告（廣瀬副会長）

・学びバ!!FUKUOKA2021 福岡市大会は、内容は良かったが、参加者が少なかった。R4の三P協（四P）の日程、担当を説明。

### (6) 九P関係報告（松尾会長）

・R4おきなわ大会は、12月17・18日に現地集合して開催する。

### (7) 日P関係報告（松尾会長）

・年次表彰式の報告及び国内研修の案内があった。

### (8) 中間監査会について（事務局長、塩川監事）

・収入は予定どおりだが、コロナの影響で執行残が生じている。  
・諸書類の整理が的確かつ適正に処理されており、問題ない。

## (9) 令和3年度制度運営費について（廣瀬副会長）

・本年度の確定数である。昨年より契約数が伸びている。

## (10) 事業収録作成要領について（事務局長）

・1年間の活動をまとめた冊子作成の要領の説明とブロック研修会及び各委員会活動の報告書作成依頼。

## (11) 後援依頼について（廣瀬副会長）

・例年依頼のあっている2件である。

## (12) その他（廣瀬副会長）

・R4の定期総会と委員総会の日程が表記のとおり確定している。

## 4 審議事項（松尾会長）

### (1) 令和4年度陳情に向けたアンケート調査について（古泉委員長）

・陳情の回答を基に、修正した。【承認】

### (2) 個人情報保護方針及び個人情報保護規程について（古泉委員長）

・早急に制定する必要がある、昨年からの引継ぎ事項である。委員会で表記の修正などを行った。【承認】

### (3) 令和3年度役員選考委員会について（廣瀬副会長）

44Pのスケジュールに沿って進める。選考委員2名と補欠2名を各ブロックから選出する。第1回目は、1月21日理事会終了後に開催し、正副委員長と次回からの進め方について協議する。【承認】

### (4) 令和4年度福岡県大会について（廣瀬副会長）

全会員を対象にした研修会である。正式名称を「まなびのひろば」とした。第一部を会場に集合しての研修とオンライン配信のハイブリッド型、第二部は本年同様に録画配信で実施する。基調講演の講師はワトバンホークス前監督の工藤公康氏を予定している。【承認】

### (5) 第30回広報紙コンクールについて（大崎委員長）

日Pに準じた提出・選考方法に合わせる。年1部発行でも可とした。応募票から経費欄を削除した。終業式後でも間に合う締切にした。6月の県P定期総会で展示と表彰を行う。また、受賞作品は、日Pコンクールに推薦する。【承認】

### (6) 令和3年度“新”家庭教育宣言実践報告会について（香月副会長）

2月23日パピヨン24ガスホールで、集合型と録画配信のハイブリッドで実施する。内容は、講演と実践発表で、講師は上津小今村養護教諭。実践発表校は、広渡小、良山中、南小である。なお、録画配信には、講演会は含まない。【承認】

### (7) 自然災害に関する安全調査（小野委員長）

近年増えている自然災害についてのアンケートである。問1～5は、マニュアルについて、問6～訓練・対策について設問。最後に、特色ある取組について尋ねている。【承認】

### (8) 第2回「学びバ!!FUKUOKA2022 福岡県大会について（小野委員長）

三P協の会長・副会長・事務局長会議で、テーマや目的は変更しないこと。期日は、令和4年10月22日（土）、会場はなみきスクエアに決定した。開催方法は、ハイブリッドとする。内容については今後協議していく。【承認】

### (9) 次年度の請負・業務委託契約について（事務局長）

令和3年度の契約実績を、上段に収入、下段に支出に係る契約内容を表記している。県P新聞の4コマ漫画は、本人辞退の申し入れにより打ち切り、HP製作・更新は、新たに別会社と開発しており、現行の会社とは契約更新をしない。【承認】

### (10) その他

なし

## 5 協議事項

なし

## 6 連絡事項

なし

## 7 講評（塩川監事）

・各ブロック研修会、市町村代表者会議等多くの研修会に参加できず、申し訳ない。今後は、できるかぎり参加し、事業の中身もしっかり見ていく。

## 8 次回理事会は、令和4年1月21日（金）16時開催。

## 9 閉会（野村副会長）